

第2学期の終業式を執り行いました。行事が目白押しだった長い2学期、生徒たちは学習に行事に、全力で取り組み、大きく成長した姿を見せてくれました。

### 【校長講話】

今学期の生徒たちの活躍を振り返るとともに、冬休み中、家族へ「ありがとう」「ごめんなさい」「いいよ」と言えるような2週間を過ごしてほしいという内容でした。



### 【生徒指導・人権教育の話】

式の後、生徒指導部からは「冬休みの過ごし方」や「SNSの使い方」について、人権教育部からは、障がい者問題や命の大切さなどについての話がありました。「私たちは微力かもしれないけど、無力でない」というメッセージが印象深かったです。長期休暇中も、思いやりのある行動を心がけてほしいと願っています。



### 【表彰伝達】

最後に、今学期にスポーツや文化面、各種コンクール等で輝かしい成績を収めた生徒たちの表彰伝達を行いました。表彰される生徒たちの堂々とした姿に、各教室からは温かい拍手が送られました。惜しくも表彰を逃した生徒たちも含め、一人ひとりの努力が実を結んだ2学期となりました。



保護者の皆様、地域の皆様には、今学期も本校の教育活動にご理解と多大なるご協力をいただき、心より感謝申し上げます。どうぞ、健康に留意して、良いお年をお迎えください。3学期、また元気な生徒たちに会えることを楽しみにしています。